

2014 年 11 月 12 日

報道関係者各位

シンガポール アイリサーチ インスティテュート

参天製薬株式会社

**参天製薬とシンガポールアイリサーチインスティテュート
(Singapore Eye Research Institute : SERI) が
新たな眼科治療薬開発のための共同研究を発表**

参天製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長兼 CEO 黒川明、以下参天製薬）とシンガポールアイリサーチインスティテュート（以下 SERI）は、2014 年 11 月 12 日、特にアジア領域で頻発する眼科疾患に対する新たな治療薬の開発を目的とし、眼科領域の研究・開発における両社の強みを活用する複数年度の戦略的共同研究を立ち上げたことを発表しました。

本共同研究では、参天製薬の現行製品ポートフォリオ並びに将来の薬剤候補と、SERI の新技術および実績が豊富なトランスレーショナルリサーチ機能を活用して、新製品開発における相乗効果を生み出すことができる複数プログラムを立ち上げました。多岐に渡る眼科研究開発領域において、互いの高い専門性を生かし、患者さんの治療に真に貢献できる新製品を創出して参天製薬パイプラインをさらに強化することを目指しています。

参天製薬常務執行役員、チーフ・サイエンティフィック・オフィサー兼研究開発本部長、ナヴィード・シャムズは以下のように述べています。「複数の眼疾患領域における包括的研究プログラムを通じて、当社の事業目的を達成するための長期的なパートナーシップを SERI と結ぶことができたことを嬉しく思っています。当社の研究開発戦略目標を達成するためには、トランスレーショナルリサーチや疾患原因の深い理解に基づくドラッグディスカバリーなど複数の学際分野や機能横断的な研究開発を行うことが求められています。この度スタートした共同研究は、当社の研究開発力のさらなる強化を通じて、将来のパイプラインを充実させる重要な原動力となるでしょう。今後、このパートナーシップを活用して、眼科領域における将来の未充足ニーズを顕在化させるとともに、それを満たすような革新的な治療や技術のプラットフォームの探究を続けてまいります。」

SERI のエグゼクティブ・ディレクター、ティン・アウン教授は以下のように述べています。

「参天製薬とともに着手しつつある今回の共同研究は、非常に革新的・野心的な戦略的取り組みであり、その成功を大いに期待しております。参天製薬の薬剤研究・開発・販売における経験と SERI の多様なトランスレーショナルリサーチ力が結びつくことで、新たな治療薬およびデリバリーシステムが数多く生み出され、世界中の患者さんへの貢献につながるでしょう。眼科領域において新たな治療機会を提供できるように、SERI では、多くの研究分野

で培った先端的平台を基に、シンガポールで開発された新技術をさらに活用し、同社との共同研究を実施していきます。眼科疾患に対する優れた治療法を開発することを目指して、SERI が一丸となって今回の強力なパートナーシップを強化・発展させていきたいと考えております。」

シンガポール眼科研究所 (SERI) について

SERI は、シンガポール国立眼科・視覚研究所として 1997 年に設立されました。SERI の使命は、シンガポールやアジア地域の主要な眼疾患に伴う失明や弱視の予防を目的として、レベルの高い眼科研究を行うことにあります。SERI は設立当初 5 名からなる小さなチームでしたが、今では、臨床医科学者、基礎研究者、リサーチフェロー、博士課程学生、サポートスタッフなど多岐にわたる 200 名からなる大きな組織へと成長しました。これにより、SERI はシンガポール最大規模の研究所となり、アジア太平洋地域最大の眼科研究所となっています。さらに、SERI には、シンガポールの他の眼科研究所、生物医学研究所および関連医療センターからも 219 名を超える研究者が在籍しています。2013 年 12 月現在で合計 1,879 報の科学論文を発表するなど数々の業績を積み重ねており、181 件、合計 1 億 6,900 万ドルの競争的外部助成金を獲得しています。2013 年 12 月の時点で、SERI の職員は国内外の賞を 285 件受賞しており、77 件の特許を取得しています。SERI は、シンガポール国立眼科センター (Singapore National Eye Centre) の研究部門、また、シンガポール国立大学医学部 (Yong Loo School of Medicine, National University of Singapore) ならびにデューク NUS 医科大学院 (Duke-NUS Graduate Medical School) の直系関連施設として、シンガポール国内の臨床眼科センターおよび生物医学研究所のみならず、世界中の主要眼科センター・研究所と共同で視覚に関する研究を行っています。SERI の詳細については <http://www.seri.com.sg> をご参照ください。

参天製薬株式会社について

参天製薬は、眼科とリウマチ領域に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医薬品の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。国内の医療用眼科薬市場においては No.1 のシェアを有しています。今後も眼科領域におけるリーディング・カンパニーとして、未充足ニーズを満たす価値ある製品・サービスの提供を通じて、社会への貢献を果たしてまいります。詳細については、当社ホームページ <http://www.santen.co.jp> をご参照ください。

将来見通しに関する注意事項

このプレスリリースにおいて提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(“Forward Looking Statements”) が含まれています。これらの見通しが実現できるかどうかはさまざまなリスクや不確実性によって左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。また、日本ならびにその他各国政府による医療制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態の影響を受ける可能性があります。

参天製薬のお問い合わせ先

日比貴史

メール：ir@santen.co.jp

電話：06-4802-9360

SERI のお問い合わせ先

Ravi Chandran

メール：ravi.chandran@snec.com.sg

電話：+65-81218569